

# 山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	平成26年7月26日(土)・27日(日)		
山名	第4回登山学校実践講習 緑川本流遡行		
CL	登山学校講師	参加者	阿部哲之介・花田仁・高野朗 (3)名
HP記載の有無:			
(コース)	<p>26日 19:00~21:00 事前講習 緑川清流館泊(熊本県山都町)</p> <p>27日 実践(緑川本流チーム)</p> <p>内ノ口入溪口6:16⇒砂防ダム12:02⇒林道出合12:08⇒尾根出合13:05 ⇒内ノ口入溪点14:57</p> <p>終了後、緑川清流館に戻り白岩谷遡行チームが戻るまで待機 白岩谷遡行チームが戻り、反省会后19:30帰宅のため出発</p>		
(コメント)	<p>阿部 哲之助</p> <p>講師より今回は「沢登の楽しみ」を味わう講習でないと事前に注意されておりましたので緊張しながらの遡行になりましたが、概ね基本に忠実な沢遡行ができたと思えました。</p> <p>しかしながら、会山行でリーダーとなりトップを行うことを想定するのであれば、自分が滝を登れるか否かの判断に自信がないためにへつりや高巻きが多くなってしまいました。</p> <p>今後は経験を積み上げて、技量と判断の向上に努めていきたいと感じました。</p> <p>花田 仁</p> <p>緑川本流の木下講師グループに参加、事前の注意事項を意識しながら見守りスイッチオンで無事に下山出来ました。</p> <p>滝に登り始めた時、予想以上の水量でおもわず補助ロープをつかんでしまい、講師から「手を離さんかー！」の声にびっくりして2mくらいの高さから滝壺に初めて落ちました。</p> <p>この経験をこれからの沢登りに生かしたいです。</p> <p>高野 朗</p> <p>登山経験の中での初の本格的な沢登山行、少々不安をもって臨みましたが怪我もなく無事に山行を終えることができました。</p> <p>講師陣の今回沢登の注意点等を自分なりに咀嚼し実行に移せたと思います。ただし、周りの自然を観察しながらの遡行ができる余裕はありませんでした。</p> <p>このように事故もなく山行ができたのは、チーム全体としてのお互いを見守りフォローした結果だと思います。</p> <p>これからも、安全登山を心がけて臨んでいきたいと考えています。</p> <p>最後に、やっぱり沢は苦手かな。苦手を克服するのも必要ですね。</p> <p>今回は安全に楽しみながら、遡行図を書くを目標に臨みたいと思います。</p>		
費用概算			
(交通費)	高速代+ガソリン代		
(その他)	清流館宿泊料金 1泊2500円		